

【1978年1月～12月】 『北海道自治研究』の主な内容

月	号	主な内容	
1	108	<ul style="list-style-type: none"> ○ 随想 私の役目 ○ 座談会 明日の北海道を語る ○ 三全総と北海道＝二つの頭二つの顔をもつ奇形政策－「定住圏構想」を生んだ歴史的背景 ○ 地方財政の情勢と今後の財政運営の問題点 ○ 忙中一筆 保守政治と“秘密主義” 	吉村 博 五十嵐広三＋伊藤仁＋小笠原克＋川村琢＋佐野法幸＋中島一郎＋山内栄治 大内秀明 加藤芳太郎 岩崎守男
2	109	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 「自立」と農民 ○ 労働者生活と国民春闘 ○ 特集 医療問題 <ul style="list-style-type: none"> ・ わが国保健・医療体制の矛盾－将来への展望 ・ 自治体病院の担うべき役割－市立江別総合病院合理化答申に対する私的反論 ・ 北海道の地域医療の現状と将来展望 ○ 資料 公衆衛生の危機－市町村保健センターの問題点・求められる職場地域からの反撃体制確立 ○ 忙中一筆 北海道の美田をどう守るか ○ 読者投稿 じちけんひろば <ul style="list-style-type: none"> ・ 現地からの訴え－富良野病院の場合 	矢島 武 高木郁朗 青山英康 斉藤 勤 自治労北海道本部 館岡惇悦 新村源雄 片木紀二
3	110	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 組合員と地域住民 ○ 昭和53年度地方財政批判 ○ 資料 昭和53年度地方財政計画 ○ 地方公務員労働者の労働基本権－自治労福岡三事件・福岡地裁判決と関連して ○ 忙中一筆 党に灯をともし人 ○ 読者投稿 じちけんひろば <ul style="list-style-type: none"> ・ 水田つぶしの意図 ・ 借金に沈む地方財政 ・ 公共事業と減反政策の矛盾 	新川士郎 和田八束 小川 環 笠島 保 吉川利史 長沢 徹 阿部秀吉
4	111	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 発想と政策の転換－「円高不況」に学ぶ ○ 随想 「女子制度」とコミュニティ創設 ○ 北海道の政治構造－保守革新選挙地図からみた若干の断面 ○ 資料 池田町20年の軌跡－赤字解消から理想郷建設へ（研究報告要旨） ○ 忙中一筆 衣の下から鎧の袖が…… ○ 読者投稿 じちけんひろば <ul style="list-style-type: none"> ・ つれづれなるままに ・ 減反政策に思う 	松井安信 長谷山英夫 十亀昭雄 嶽山和美 星野健三 中村えつ 生野義順
5	112	○ 鋭角鈍角 教育の地方自治	久田栄正
6	113	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特集 昭和53年度道・市政執行方針 <ul style="list-style-type: none"> ・ <北海道> 惰性を排し新しい時代に即応して ・ <札幌市> 市民各層の英知を結集して ・ <函館市> 多様化する市民要求に応えて ・ <小樽市> 活力に満ちた豊かな都市にしたい ・ <旭川市> 自治権を守ることは自らの命を守る ・ <室蘭市> 市民最優先の市政を展開 ・ <釧路市> 国政、道政と協力を密にして ・ <北見市> 市民と相携えて魅力あるまちづくり ・ <夕張市> 市民所得の増大と経済の復興を期す ・ <岩見沢市> 経済活動と市民生活の安定を図る ・ <網走市> 「心の通い合う市政」をめざす ・ <苫小牧市> 現実に即した計画を策定 ・ <稚内市> 二百海里打撃の回復が最重点 ・ <美瑛市> 公共・公益事業を重点として ・ <芦別市> 地方財政改善を国に迫る ・ <江別市> 積極的に社会資本を整備 ・ <赤平市> 当面する課題に全力を尽す ・ <紋別市> 試練を乗りこえ明るい未来へ ・ <士別市> 市民福祉の一層の向上を念願 ・ <名寄市> 三つの大きな課題を実現する ・ <三笠市> 基本四目標を基調として ・ <根室市> 有史以来の試練に立つて ・ <千歳市> 空港国際化と地域経済の復興 ・ <滝川市> まちづくりの基礎着実に進む ・ <砂川市> 景気浮揚策を積極的に推進 ・ <歌志内市> 懸案事業を積極的に推進 ・ <深川市> 人間愛が伝わる市政を行う ・ <登別市> 衆知を集め活力を動員して ・ <恵庭市> 道央の拠点都市として ・ <伊達市> 市民の欲求増大と意識変化に対応 ○ 資料（昭和53年度地方財政関係） 	堂垣内尚弘 板垣武四 矢野 康 志村和雄 松本 勇 長谷川正治 鰐淵俊之 寺前武雄 吉田 久 国兼孝治 安藤哲郎 大泉源郎 浜森辰雄 沢田孝夫 細谷徹之助 山田利雄 佐々木肇 金田 武 国井英吉 石川義雄 杉淵徳治 寺嶋伊弉雄 東峯元治 吉岡清栄 山口正直 斉藤譲一 真鍋正之 田村仙一郎 浜垣 実 横山 勉 山内敏雄

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 「昭和53年度地方財政の運営について」（自治省事務次官通達）に対する関いについて（抄） 全日本自治団体労働組合 ・ 地方交付税法改正案審議の動向と地公労、社会党の事務次官通達に関わる対自治省交渉の経過 ・ 自治省事務次官通達比較（抄） ○ 忙中一筆 新たな「逆コース」 	湯本芳志
7	114	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 地方政治とイデオロギー ○ 随想 開発か自然保護かをめぐって ○ まちづくりーその思想と方法 ○ 忙中一筆 “流れぬ水は腐る” その実例の数々 ○ 読者投稿 じちけんひろば <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体の合理化に思う ・ 留萌市長選挙を省みて ・ 農業と資金 	十亀昭雄 後藤辰雄 西 勇 熊谷克治 山田たかし 野崎良夫 嶽山和美
8	115	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 開発の“免罪符”かー環境アセスメント条例と今後の住民運動 ○ 随想 風土に根ざした郷土づくり ○ 特集 北海道農業の活路を探る <ul style="list-style-type: none"> ・ 北海道農業の再検討 ・ 座談会 農基法農政は北海道農業に何をもたらしたか 栗野邦夫＋黄木弘＋梶浦福督＋土田弘＋矢島武＋川村琢 ・ 資料 いま北海道の農業は……… <「道政ガイダンス」から> ○ 資料 一般消費税導入と不公平税制反対の関いについて ○ 忙中一筆 演習場と農地 ○ 読者投稿 じちけんひろば <ul style="list-style-type: none"> ・ 市長選と苫東開発 ・ 保守市政が変わって 	池島信吉 大方春一 川村 琢 自治労本部 藤井虎雄 長谷川充 松尾 稔
9	116	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 環境公害と精神公害 ○ 随想 町民対話 ○ 北海道環境影響評価条例 <ul style="list-style-type: none"> ・ 北海道環境影響評価条例・道議会に社会党案提出 ・ 北海道環境影響評価条例案提案趣旨説明 ・ 資料 北海道環境影響評価条例案 ○ 北海道漁業の問題 <ul style="list-style-type: none"> ・ これていいのか？北海道の漁業政策ー漁民の立場から道知事への手紙 ・ 資料 転換せまられる漁業政策 <「道政ガイダンス」から> ○ 伊達火発パイプラインの危険性 <ul style="list-style-type: none"> ・ 報告書 地質学上からみた伊達市清住地区の燃料受入れパイプラインの現ルートの問題点について ・ 意見書 伊達発電所燃料受入れパイプラインの建設工事にともなう地下水公害にまつわる諸問題 ・ 意見書 伊達発電所燃料受入れパイプラインの伊達市清住地区における工事再開の危険性について ○ 忙中一筆 春を三たび迎える ○ 読者投稿 じちけんひろば 清里ダムのこと 	西 勇 門屋盛吾 蕪澤堅次 湯本芳志 辻 敏 生越 忠 生越 忠 生越 忠 村岡重夫 吉住英賢
10	117	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 男女別学について ○ 随想 「いきがい焼」に想う ○ 第6回現代地方自治講座講演要旨 地方自治の現状と課題ー革新自治体の砦を守るため自治体職員に求められるもの ○ 危機にたつ革新自治体を防衛するために ○ 有事立法と憲法 ○ 忙中一筆 主任制をめぐってー労働者を「虫」呼ばわりする者に教育を語る資格はない ○ 読者投稿 じちけんひろば <ul style="list-style-type: none"> ・ 革新運動に思う ・ 住民自治意識と議員の役割 	八町憲一 丸谷金保 小島 昭 山内敏雄 久田栄正 渋谷澄夫 柴田 央 大音師政弘
11	118	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 企業の社会的責任 ○ 随想 二年ぶりの盆 ○ 保守道政を批判する ○ 座談会 住民運動はこうして前進する・その現状と問題点ー運動の体験から学びとった「自治体つくり変え」の志向 ○ 軍歌は平和を願う歌か？ー靖国神社参拝業務拒否闘争をめぐって ○ 忙中一筆 米国の外交文書公表に思う ○ 読者投稿 じちけんひろば <ul style="list-style-type: none"> ・ 「日ソ平和条約早期締結全千島返還要求全国集会」を終えて ・ 「ピアシリの樹氷輝くまごころ国体」開幕の前に 	川村 琢 岡村正吉 山内敏雄 奇藤稔＋塩崎典男＋中川透＋山内敏雄 中川 功 舟山廣治 成田 猛 桜庭康喜
12	119	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 住民参加推進のために ○ 随想 電信柱の高いのも…… ○ 特集 苫東開発問題 <ul style="list-style-type: none"> ・ 三全総と苫東大規模開発 ・ 石油備蓄基地は住民に何をもたらすか ・ 苫東住民からの報告 ○ 資料（苫東関係） <ul style="list-style-type: none"> ・ 苫東総合計画調査委員会（高山委員会）報告書・要旨（1977年3月） ・ 苫小牧東部大規模工業基地に係る環境保全について・要旨（1975年1月） 	山口哲夫 佐々木忠利 横山桂次 一の関勉 中川 透

- ・ 苫小牧東部大規模工業基地用地取得状況一覧（第一次買収分）
- ・ 苫小牧東部開発株式会社（会社要項・株式出資状況・用地取得状況）
- ・ 苫小牧東部大規模工業基地進出希望企業一覧
- ・ 苫東厚真発電所概要
- ・ 苫東厚真発電所の公害防止に関する協定書（1977年9月21日）
- ・ 苫東厚真発電所・地元産業活用に関する協定書（1977年9月26日）
- ・ 北海道（苫小牧東部）石油共同備蓄基地計画の概要について（1978年10月）
- ・ 苫小牧（東）港港湾整備事業費内訳
- ・ 苫小牧東部大規模工業基地関係年表

○ 忙中一筆 苫東政策の“慣性化”は誤り

中田繁夫

○ 読者投稿 じちけんひろば

北広島団地の公団空き家群に住民告発運動起こる

小堀武信